



ニュージャーシー

補習授業校通信

土曜日は日本の教育を

説明を読んで作るしかけカード

初等部二年生は全学級しかけカードを作ります。(写真) カードを開くと立体が飛び出るしかけカード、このカードに言葉を添えてご両親や兄弟、お友達に贈ります。



教科書に

書かれていた「しかけカードの作り方」を読んでその通りに作らないと上手にカードは開きません。また、せっかく作った飾りが閉じたときに折れてしまうことも

あります。二年生も後期になると読み解く力が必要になります。また、この学習を通して、どのように説明したら相手に伝わるのか、分かりやすく説明するにはどのような事を順番に書けばよいかも学びます。

初等部六年生では意見文を書きますが、国語の力は初等部の一年生からの積み上げが大切な事が良く分かる授業でした。

三四年生授業参観

先週は初等部三四年生の授業参観がありました。授業アンケートの集計結果は次の通りです。ご協力ありがとうございました。

○児童に関わる質問

「授業前に教科書・ノートなど必要な準備をしている。」

よくできている……………50%

できている……………48%

あまりできていない……………2%

「授業中は進んで日本語を使おうとしている。」

よくできている……………67%

できている……………31%

あまりできていない……………2%

「しっかりと学習している。」
よくできている……………54%
できている……………44%
あまりできていない……………2%

○教師に関わる質問

「わかりやすい説明や的確な指示を出している。」

そう思う……………78%

だいたいそう思う……………22%

「子供たち一人一人に目を配り授業を進めている。」

そう思う……………72%

だいたいそう思う……………28%

「授業中に進んで日本語を使おうとしている。」と言う項目は一二年生は「そう思う」が70%を越えていました。五六年生は47%でした。学年が上がるほど、割合が下がりました。

今後もペア活動やグループ活動を取り入れた授業を行います。子供たちが日本語で考え、話し合い伝え合う場面を増やしていこうと思っております。

第二十六号
令和元年
十一月九日
発行